



1. 活動日時：2014年11月22日（土） 10:00 ~ 14:30

2. 参加者： 8名（社友GS 7名 現役GS 1名（金井さん））

3. 活動内容

- ・当初予定した「暗渠周り及び林道から尾根道への侵入路の整備刈込み」「記念樹ゾーンの木々の剪定」「植栽地の細かい木・弱い木の除伐」の内「植栽地の細かい木・弱い木の除伐」を除き修了しました。
- ・暗渠周りは、8日のSGC活動で刈り残した部分と、この数年で大きく育っていた桐の木を除伐し、ほぼ元の形に戻すことが出来ました。
- ・また「記念樹ゾーンの木々の剪定」も、懸案のイロハモミジとシダレザクラを中心に大方終了しました。
- ・「植栽地の細かい木・弱い木の除伐」は、改めて「植栽地の間伐」として取り組んだ方が良さそうです。
- ・昼は、山本さん振る舞いの鍋一杯のおでんと、釜とカマドで試し炊きした「炊き込みご飯」で盛り上がりました。山本さんのおでんはマイウで完食。炊き込みご飯は、焦げてイマイチでしたが、次回は成功しそうです。
- ・活動頂いた8名のGSの皆さん、お疲れ様でした。

4. 次回以降の活動

- ・フクロウの営巣確認に加え、植栽地の間伐と竹林の整備がメインになりますが、12月13日のSGC活動では時節柄、神於山の自然を利用した「門松作り」も良いのではという声が出ています。詳細はSGC本部と検討しますが、13日は本年最終の活動になりますので、是非ご参加ください。

■暗渠周りの整備刈込み。

穏やかな小春日和の中、久しぶりにいい汗をかきました。



暗渠周りは刈払機で刈り込みます。



数年たった桐の木を除伐。幹だけで4m以上に育っていました。



before



after

桐の木の除伐も完了



2014年11月22日撮影



暗渠周りは数年ぶりにスッキリ。



ドヤ顔の香遠さん(右)と小林さん。

- ・桐は「昔は女の子が生まれたら庭に桐の木を植え、成長したらそれで桐の筆筒を作る風習があった。」ということが頷ける様な速さで成長していました。
- ・湿気を通さず、割れや狂いが少ない木なので、何かに活かしたいと思っています。

■林道から尾根道への進入路の整備刈込み。

刈払機でスッキリしました。



ing...

香遠さんの出番です。



after

左が竹林への入口に繋がり、右が暗渠に接しています。

- ・フクロウの営巣を考えるとあまり入って欲しくない尾根道ですが、「国見台」に向かう神於山のハイキングコースですから、直近で活動している団体としては草茫々のままにしておくわけには行きません。
- ・活動エリアには含まれませんが、刈払機で刈り込み、スッキリさせました。

■記念樹ゾーンの木々の剪定と記念撮影。

背景の自然林が紅葉して綺麗です。



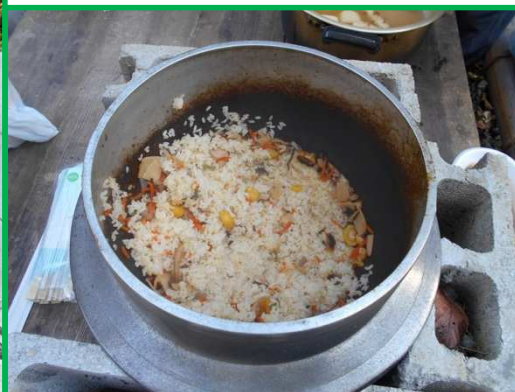
イロハモミジとシダレザクラの剪定完了。



見事な紅葉をバックに記念撮影。今回は遠景です。

■昼食 カマド 2台フル稼働

- ・山本さんの振る舞いのおでんはマイウで完食しましたが。炊き込みご飯は、焦げすぎてイマイチでした。



- ・ご飯は無洗米を炊いたのですが、水に30分以上漬けて置くのを省いた事と、水の量が少なかったのが災いして、炊きあがり少し硬めで、おこげも行きすぎました。
- ・コツが掴めたので、12月13日に予定しているカレーで挽回します。



以上